

タンネウシ 11月号

ヤエヤマ
トガリナナフシ

第36回特別展 知床国立公園50周年記念
知床、西表からのメッセージ
11月11日(火)～12月25日(木)

サキシマヒラタクワガタ
大きくて下に曲がった顎が特徴



マダラコオロギ
大型のコオロギ
だが、小さめの
声でジジッと
鳴く



日本の最東北端と最西南端の国立公園をむすんで、2つの公園の自然や公園の成り立ち、将来に向けての課題や夢を紹介しします。イリオモテヤマネコやオオコウモリといった代表的な哺乳類の剥製を初公開します。また、生きている虫たち、南の大きな貝を加工した考古資料や地質・植物などの西表の資料を知床と対比して展示します。

●会場：交流記念館ホール
※特別展のみの観覧は無料です。

特別講演会 亜熱帯の森に棲む イリオモテヤマネコの暮らし 11月14日(金) 18:30～20:00

亜熱帯にある西表島の森で暮らすイリオモテヤマネコ。うっそうとした森の中で単独で行動するヤマネコが何を食べて、他の個体とどのようにして情報交換を行い、一生を過ごしているのか。これまでの調査からわかってきたイリオモテヤマネコの暮らしぶりを紹介します。



●場所：知床博物館 2階映像展示室 ●要申込み ●定員：60名 ●参加費：無料 ●講師：琉球大学理学部海洋自然科学科 研究員 中西 希(のぞみ)

トピックス ●10月9日の皆既月食は一時的に雲に隠れたものの最後まで観測することができました。個人カメラで連続撮影に挑戦しましたがブレが酷く残念な結果だったため、次回に備え三脚を新調しました(佐藤)

ミュージアムカフェ
トラとオオカミとカワウソ
の棲む森を訪ねて
11月20日(木) 18:30～20:00



今年(2014年)9月にロシア沿海州、ハバロフスク州を訪れ、カワウソの調査をしました。トラやオオカミも生息する地域です。紅茶やコーヒーを飲みながら、調査風景のビデオや写真でロシアの自然の素晴らしさ、大地の広さを感じて下さい。

●定員：15名、要申込み ●場所：交流記念館(博物館となり)2階応接室 ●参加費：無料 ●コーヒー、紅茶、を用意します ●講師：村上学芸員

12月の博物館講座予告

詳細は来月号で案内します。

ネクタイピン、ペンダント製作体験講座
12月14日(日) (1)9:00～11:00 (2)13:00～15:00
北海道から産する黒曜石やヒスイを磨いてネクタイピンなどを作ってみましょう。参加費：500円

デジカメで冬の星座撮影と観察会 
12月14日(日) 19:00～20:30

星座撮影装置とデジタルカメラで冬の星座、アンドロメダ大星雲、プレアデス星団(すばる)を撮影。ふたご座流星群も観察します。天体観察だけの方もどうぞ。

蜃気楼&天気図カフェ 
12月11日(木) 18:30～20:00

今年斜里で見えた蜃気楼の新たな謎とは? 後半は「気圧の谷」「上空の寒気」などよく聞く言葉をヒントに天気図の基礎から専門まで読み方のコツを紹介します。

12月のその他イベント
28日(日) 開館記念もちつき大会

・11～3月まで祝祭日は休館します。
・11月の休館日は10・17・24日の月曜日と、3・23日の祝日と4日火曜日です。